



氏名	石村 広明 /ISHIMURA hiroaki	職名	助教	学位	修士（体育学）
所属	一般科目 / 品川キャンパス	E-mail	h-ishimura(at)metro-cit.ac.jp		
シーズ キーワード	スポーツ／身体文化、投能力、生涯スポーツ				

相談可能なテーマ	講座・講演会のテーマ例
<ul style="list-style-type: none"> ・投能力の測定評価 ・生涯スポーツに向けた体力トレーニング実践 	<ul style="list-style-type: none"> ・ティールボール体験会（小学生向け） ・Baseball5 体験会（小学生向け） ・スポーツ文化について-スポーツのあり方を再考する-（社会人向け）

研究・教育内容の紹介

<IoT 製品を用いた投能力の評価>

9 軸センサー（加速度・地磁気・角速度）が内蔵されたボールでの投球を専用のアプリで数値化することができます。球速や回転数、回転の成分等の投球データから投能力を評価し、更なる向上に向けた具体的な手立てを示すことができます。



<体育授業における多様なベースボール型スポーツの実践>

体育授業でのベースボール型スポーツの実践は多くの課題を有しています。そうした課題を克服するために、様々なベースボール型スポーツを取り入れています。小学校でしばしば用いられる「ティールボール」はもちろん、14 世紀のイギリスで実践されていた「ストゥールボール」や2017年に世界野球ソフトボール連盟によって発表されたアーバンスポーツである「Baseball5」などが挙げられます。多様なベースボール型スポーツの実践を通して、ルール理解や技能習得を目指しています。



利用可能な機器/施設	所属学会/協会
<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングルーム ・体組成計 ・投球分析機器 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本体育・スポーツ・健康学会 ・日本スポーツ人類学会 ・野球文化學會

その他参考事項

生涯にわたって健康で文化的な生活を営むためにも体力の維持増進は不可欠であると考えられます。「スポーツフィールド・東京」を目指す上でも気軽に運動に親しむ環境や運動習慣の獲得が求められます。そうした取り組みの一助となれるよう、研究・教育にあたっています。